
かどた おの大暴投

うどん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

かどた おの大暴投

【Nコード】

N2702Y

【作者名】

うどん

【あらすじ】

ある逸般（ワザとですよw）的な一人の中学生の物語

プロローグ（前書き）

この小説はフィクションです。（以下略

さて、主人公は中学生という設定ですが、文中で中学生とは思えない行動をとったり、日本人として小学生でも有り得ない単語（日本語）の誤用をすることがあります。そこを突っ込むのは野暮というものですから、設定だと思って諦めてくださいね。

地の文での誤変換や単語の誤用は思う存分突っ込んでください。（笑）

プロローグ

最初に言っておきますが、この小説はフィクションです。

同一あるいは近似した個人名や組織名、ハンドルネーム、または小説の内容と同一あるいは似たような事件があつたとしても、この小説とは無関係です。

くれぐれも、小説と現実を混同しないようお願い致します。

< 人物紹介 >

主人公：かどた お

国籍：たぶん日本

世代：ちゅーがくせい

オツムの出来：やや日本語が不自由

性格：都合の悪いことは無視、突っ込むと自分を棚に上げて逆ギレ

では、はじまりはじまり……

第一話 野望編（前書き）

繰り返しますが、架空の物語と現実を混同しないようお願い致します。

第一話 野望編

いつも通りのある日のこと、かどた おは考えた。

小説を書こう

国語の成績はいいとは言えないけれど、アイデアは頭の中にまとまりつつある。

使い古されたご都合主義のように見えても、ぼくのかんがえたさいこうのかんどうストーリーだからな。ぶっちゃけ、ハンカチ無くしては読めないと断言できるね！

で、とりまだしを書いてみた。自分で読んでも泣いちゃうレベルの、映画化必須の感動ストーリーだわ。これは前書きで注意をうながすべき。カキカキ

早いとこ誰かに読んでもらって、褒め称えて貰いたいものだな。女の子からファンレターとか貰ったらどうしよう。フヒヒ

まずは投稿しようか。前から目をつけていた投稿サイト「なるうと思った瞬間にお前はもう小説家なんだよ！」という、妙に暑苦しい名前の、通称「なるう」に投稿して、世界を涙の海で溺れさせてやるぜ！

第一話 野望編（後書き）

日本語の不自由さ加減が表現できん……ムズいのうwwwムズいの
うwww

第二話 覚醒編（前書き）

毎度のことながら

この小説はフィクションです。くれぐれも、小説と現実を混同しないようお願い致します。

第二話 覚醒編

いつも通りのある日のこと、かどた おは困惑していた。

閲覧数が上がらないうえに、評価も増えない……なぜだっ！
坊やだk（ry

いやいやいやいや、この話、自分探しとか悩んだり迷ったりして
いる人たちの道標にもなるし、読めば泣けてハンカチ消費パネえは
ず！

俺の作品を読む

感動しすぎてハンカチが涙と鼻水まみれ

洗濯するから水と洗剤を消費

華王喜ぶ

C M 増量

負自テレビ喜ぶ

韓流番組増量

美人とイケメン見て日本全国みんな幸せ

すげえな自分！小説一つで日本中を幸せと感動の渦に叩き込んだ
やったよ！

……うん、どう考えても自分に問題はないね。俺の作品を読まな
い奴が多すぎるのがいかん。あと、感動して泣いてるのにいい評価
をつけない奴がいるのも問題。

ならどうしよう……このままでは、俺のハーレム薔薇色の未来計画アツーはないよ作戦が計画倒れになってしまう！他の投稿者はどうしてるんだ……ん？んん？！

くくく

作品「テンプレ転生勇者無敵チートぶらり異世界一人旅」の感想一覧

御前我 ゆうな さんの感想

一言：感想＆評価ありがとうございます。私もこちらの作品を読ませて頂き……

くくく

これだ！

第二話 覚醒編（後書き）

この小説、諸君等も面白くないだらうが、私も少々面倒くさくなってきた

第三話 禁断の果实編（前書き）

重ねて申し上げますが、小説と現実を混同しないようお願いいたします。

第三話 禁断の果実編

いつも通りのある日のこと。かどた おは興奮していた。

ねんがんのえつらんすうぞうかのしゅだんをてにいれたぞ！

「これは……」

感想を書いた投稿者が、お返しに感想と評価を貰ってる……？
あることに気付いた瞬間、閃いた。っていうか全身に電気が走ったね！俺ってば、なんでこんなに天才的なんだろうか。

適当な小説を選ぶ

感想を書いて評価も入れておく

何かしてくれた相手にはお礼をするはず

むしろなくてはならない。いや、しろ。人として。

まあ俺の小説を読めば感想書かせてくださいくらいな勢いだろっ
がな！

結論：相手は感想と評価貰えて大喜び、俺も感想と評価ゲットで
嬉しい

感想書けばお返しが貰えるってことは、だ。それは即ち、俺の作
品が……俺の主人公が……いやむしろ俺自身が！ 世界に羽ばたく
……っ、絶好のチャンス……っ！

こんな素晴らしい方法……実行しないことこそが罪なのではある

まいカ？

ていうかこれは、神が俺に輝けと囁いているに違いない！ つまり……ついに、俺の時代が来た！

おっさん！ 天使！ 河内弁のおっさん！ 天使のおっさんううううわああああああああああああああああああん！！！！
！ あああああ……ああ……あっあっ！ あああああああ！！！！
おっさんおっさんおっさんうううわあああああ！！！！ ああクンカクンカ！ クンカクンカ！ スーハーハー！ スーハー！ スーハー！
ーハー！ いい匂いだなあ……くんくん んはあっ！

……はっ！ テンション上がりすぎてちよつと理想郷が見えちゃったわ。落ち着け自分。とりあえずパンツ履き替えてこよう……

アルカディア

と、とりあえず！ 大事なことは、「誰かに感想とか評価つけたら、こっちの小説に感想と評価つけ返してくれる」ってことだっつ！ これで俺の作品の閲覧数も評価ポイントもうなぎのぼり！

……いいいいやつほおおっ！ やっぱりテンションageageでイクぜー！

第三話 禁断の果实編（後書き）

とりあえず完結させるつもりでいきます。

ご意見ご指摘ご質問腋臭に関するご相談はメッセージまたは感想欄にてお願いします。念とか送られても受信できません。

第四話 本気と書いてマジと読む編（前書き）

しつこいようですが、リアルと小説を混同しないようお願いします。

第四話 本気と書いてマジと読む編

いつも通りのある日のこと、かどた おは検討していた。

チロルチヨコうめえwww……さて、宣伝の場所と文章はどうしようか……

もとより、相手の作文（小説と呼んでいいのは俺の書いたものぐらいだろjk）を全部読んだ上で感想を書くなんてことはしたくない。大事なのは「自分の小説に感想と評価ポイントが入る」ことだ。効率って大切だよな

だから、感想は少し変えれば使い回しできるような簡単なので……
……ていうか一行でいいしょ。

んー、読まないでも書けるそれっぽい感想か……よし、「主人公カッコイイ」とか「短編（または長編）も書けそう」とか「先の展開が読めなくて面白い」くらいでいいや。

ああでも、感想だけだと、読解力（）の残念なヤツは俺の小説読みに来ないで「ありがっちゃうん」で済ませるかも知らん。感想と評価くれるようにきちんと書いておこう……よし、こんなもんかな？

~~~~~

良い点

ヒロインのかあいさに掘れそうです

一言

僕の小説

『河内弁の天使な兄貴』

も読んで見てください。感想と評価待ってます。

~~~~~

よしよし、感想はできたから、後は適当に変えつつバラまくだけだな！

人気の高いとこだと、糞ウザい多量の感想に埋もれる可能性があるからな。あつという間に流されたら意味がない。

やっぱり感想のついてない3流どころを中心に攻勢かけつか。

フフン、見るよ。あつという間に5つも感想つけてやったぜ。こいつらも嬉しいかろ？（ドヤッ

それにしてもなんだな、タイトルだけ書いても、小説の面白さっていうか感動がまったく伝わらん……他にアピれる方法はないもんなあ。

第四話 本気と書いてマジと読む編（後書き）

ご意見ご指摘ご感想はメッセージまたは感想欄にお願いします。なお、脱毛症あるいは育毛についてご相談の方はスレにて支援を受けてみてください。

前にも申し上げました通り、念を送られても受け取れません。電波につきましては、受信設備はあるものの、受信状態が常に不安定であるため、うまく受信できないことがあります。悪しからずご了承ください。

第五話 無知は罪編（前書き）

いい加減飽きてきたかもしれませんが、現実と小説を混同しないで
ください、とミサカはミサカは……おや、宅配便かな？

第五話 無知は罪編

いつも通りのある日のこと、かどた おは模索していた。

俺の小説を布教、もとい小説の魅力をアップीलできる場所があるはずだ……

ふむ、【感想を書く】のリンクの隣に、【レビューを書く】ってのがああるな……レビュー？なにそれオイシいの？

……あ！分かった！もしかして、デビューなんじゃね？誤字ってんのかよ……ったくしょうもない屑サイトだな。仮にも文章扱うサイトが誤字放置すんなよな！。

デビューを書く、つまり新しく投稿した小説を宣伝するための場所なんじゃね？たぶん、俺みたいに宣伝したがる奴が要求したんだろうな！そういう場所を提供したことだけは評価してやんよ。

もうとにかくスンゲー小説で、人生の道しるべにもなる作品だからハンカチ準備して読めよ、と。あと感想と評価ポイントって大切やん、と。なんか500字くらい書きちゃったけどいいよな？

よし投稿。みんな読みに来いよ！。

おっと、早速感想に返信がついてるみたいだな。まあこの早さじや俺の作品は読んでなさそうだが、たぶん土下座する勢いで感謝されてるに違いないね。土下座する勢いで感謝されてるに違いないね！大事なことなのでもっと繰り返しでもいいんだけど、まあこういうのは「ようしきび」どうへんかんしていいのかわからない」らしいからな。2回で止めとくか。

どれどれ……なんて書かれてるのかな？

第五話 無知は罪編（後書き）

この小説を読んで便秘になったとしても、それはたぶんこの小説以外に原因があると思うので苦情を持ち込むのはご遠慮ください。

第六話 悪魔が来たりて第一の喇叭を吹き鳴らす編（前書き）

いつも通りに申し上げますが、小説と現実を混同しないでください。

第六話 悪魔が来たりて第一の喇叭を吹き鳴らす編

いつも通りのある日のこと、かどた おはイラついていた。

こいつら……俺をdisってやがるな？

感想への返信1

「感想ありがとうございます。でも、感想欄で宣伝はしない方がいいと思う」

感想への返信2

「あなたの作品読ませていただきました。短編書くときの参考にしますね。ただ、宣伝はマズいと思います。前に同じ事やって叩かれた人知ってますんで」

感想への返信3

「感想ありがとうございます。更新頑張ります。しかし、感想欄での宣伝行為は規約に違反してるので、できれば削除してください。」

クソッ！ こいつらウゼーこと言いやがって！ ちゃんと感想書いてんだから、ちょっとくらいイイじゃねーか！

あー、ム力つくム力つく！ やる気なくすわー。もう、超やる気なくすわー。俺が更新しなくなったらコイツらの所為だな。間違いない。

ま、でも俺ももう中学2年だし？ ガキみたく嫉妬丸出しでdisるこいつらと違って大人だからね？ 抑えますよ自分でヤツをさ。

ム力つくから今日はもう寝よ……明日になったら謝罪のメッセージとか励ましのメッセージとかが来てるはずだよ、きっと。俺は悪いことしてないんだから……。

第六話 悪魔が来たりて第一の喇叭を吹き鳴らす編（後書き）

すいませーん。ナポリタン替え玉お願いします。あ、いえ。お代わりじゃなくて替え玉です。

……え？ 無理？ だってラーメン屋だとやってくれますよ？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2702y/>

かどた おの大暴投

2011年11月20日09時35分発行